

2015年5月19日
東日本旅客鉄道株式会社

新潟・秋田地区への新型電気式気動車の投入について

- JR東日本では、安全・安定性、快適性を高め、安心してご利用いただける鉄道づくりを推進し、輸送品質の向上を追求しています。
- 新潟・秋田地区に、当社としては新方式となる新型電気式気動車を投入することで、鉄道技術の更なる向上と地域の活性化に繋げてまいりたいと考えております。
- 投入にあたっては、公募調達を実施し、世界中から多くの企業に参加していただくことにより、世界の優れた企業との接点を増やしていきたいと考えております。

1. 編成数

1両編成を19編成(19両)、2両編成を22編成(44両)、合計63両を新造します。

2. 投入時期

新潟地区は2017～2019年度、秋田地区は2020年度を予定しています。

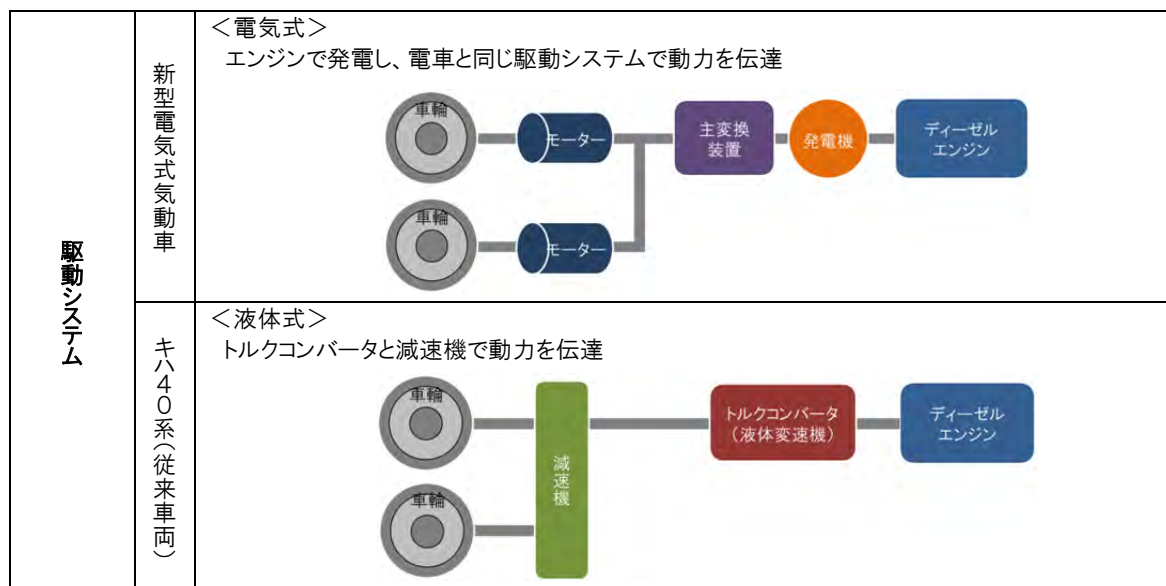
3. 運用区間

- 羽越本線(新津～酒田)
- 信越本線(新津～新潟)
- 米坂線(米沢～坂町)
- 磐越西線(会津若松～新津)
- 津軽線(青森～三厩)
- 五能線(東能代～川部)
- 奥羽本線(秋田～東能代、弘前～青森)



4. 車両の特長

- ・ディーゼルエンジンと発電機による電力により、モーターで走行する電気式気動車とします。
- ・電車等で培ってきた技術の採用、共通化により、安全安定輸送と質の高いサービスを提供します。



駆動システムの比較

5. 公募調達について

・ご案内の掲載

関係書類は、5月19日(火)18:00に当社ホームページ内に掲載予定ですので、ご参照ください。

日本語：<http://www.jreast.co.jp/order/procurement/>

英語：<http://www.jreast.co.jp/e/data/procurement/>

・参加申込期限

2015年7月24日(金)16:00(日本時間)

・その他

本調達における情報のほか、当社の今後の資材調達に関する情報を上記の箇所に掲載しておりますので、是非ご覧ください。

6. 付記

弊社では今後、約150~250両(新潟・秋田地区の63両を含む)の新型電気式気動車を新造し、既存気動車を置換える予定です。